

令和7年度 中野地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年5月26日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
1	<p>中野地区活動センターの大規模改修計画の状況について</p> <p>中野地区活動センターは昭和58年4月に開館し、令和7年度には42年を経過した施設となります。近年、施設の老朽化、設備等の故障等が多く発生しており、施設利用者から設備の不具合、設備更新等の要望が多く出され、対応に苦慮しております。</p> <p>盛岡市では市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画(16年～25年度)が予定されておりましたが、2月25日の岩手日報に実施計画が遅れる見通しとの記事が掲載されました。改修の一部前倒しも予定されているようですが、中野地区活動センターは令和6年度事業検討との計画となっていました。</p> <p>つきましては、市の公共施設全体における今後の計画方針と、令和7年度となったことから、中野地区活動センターにおける令和6年度の事業検討内容の状況、令和7年度以降の改修計画についての具体的な計画案の説明を懇談要望といたします。</p>	<p>市では盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画に基づき取り組んできましたが、計画の進捗に遅れが生じていることから、現在、策定中の次期計画では、工事費用が多額かつ工事期間が複数年必要となる大規模改修ではなく、主に屋根や外壁など躯体を中心に行う安全対策改修に取り組むことで、スピードアップを図るほか、計画策定後も、更なる総量縮減に向け、あらゆる施設の集約・複合化について検討を進めてまいります。</p> <p>中野地区活動センターにつきましては、外部通路アスファルト舗装の破損や体育館床の傷や歪み等、施設に不具合が生じている状況であり、御不便をおかけしております。</p> <p>令和6年度の事業検討内容につきましては、大規模改修工事の実施と併せて老人福祉センター機能の受入れの可能性について、関係課と調整を進めてまいりました。</p> <p>令和7年度以降の改修につきましては、現在策定を進めている盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画次期計画に基づき、進めてまいります。</p>	<p>財政部 資産経営課</p> <p>市民部 市民協働推進課</p> <p>保健福祉部 長寿社会課</p>

令和7年度 中野地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年5月26日(月)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
2	<p>集中豪雨等における道路施設の損壊、被害時の復旧工事、住民避難の対策について</p> <p>令和6年8月27日に盛岡市において線状降水帯による大雨被害が発生いたしました。中津川上流、上米内・浅岸地区等においては河川の氾濫、橋の崩落、道路の冠水による住宅の孤立等多くの被害が発生いたしました。</p> <p>中野地区においても浅岸地区に近い八木田地区、滝の下地区、川目地区、仁反田地区、沢田地区、見石地区、東安庭地区、門地区等も線状降水帯の大雨による冠水、道路決壊、水路の氾濫等多くの被害がありました。道路の氾濫により孤立した世帯、大雨による床上浸水の被害が発生し、避難できない状況も発生しております。</p> <p>その後の道路の復旧対策もいまだにされていない地区（沢田、東安庭等）もあり、一部生活に影響があるところも解消されておりません。今後の災害時の対応、避難対策等の計画の説明をお願いいたします。</p> <p>また、中津川の洪水氾濫危険水位超えに伴う避難情報が発令されました。そのときに中野地区活動センターが緊急避難場所として開設されましたが、想定収容人員が193人となっています。避難者が多く来た場合、特別支援学校も避難場所となっていますが、その際の住民への説明はどのような対応となるのか説明願います。</p> <p>併せて、活動センターの備蓄物資の配備状況は十分な状</p>	<p><農道></p> <p>農道南中野線（通称：アップルロード）につきましては、門字須摩地区において、道路法面が崩落したため、国の補助事業を活用し、復旧工事を進めております。工期は令和7年1月24日から同12月12日までとなっており、復旧により安全が確保されるまでは、施工箇所を含む一部区間が通行止となっております。一日も早く復旧できるよう、受注者と連携しながら進めてまいります。</p> <p>今後の災害時の対応につきましては、市が管理する農業用施設については、平時から巡視点検を行い、必要に応じて修繕を実施することにより、防災・減災に努めるとともに、被災状況の把握や应急措置等を迅速かつ的確に行います。また、農業者等が管理する農地・農業用施設が被災した場合は、国や市の補助事業等の活用により、可能な限り早く営農を再開できるよう支援してまいります。</p> <p><市道></p> <p>市道の被害への対応につきましては、市が把握している箇所の復旧を全て完了しております。</p> <p>今後も道路パトロールの実施により、道路状況を速やかに把握し、安全な通行確保に努めてまいりますので、復旧されていない箇所がある場合は、建設部道路管理課に情報提供（通報）をお願いいたします。</p>	<p>農林部 農政課</p> <p>建設部 道路管理課</p>

令和7年度 中野地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年5月26日(月)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
	況にあるのか伺います。	<p>＜河川＞</p> <p>市が管理している河川等の被害への対応につきましては、全て完了しております。</p> <p>今後も、河川等の巡視及び点検を行い、維持管理に努めてまいります。</p> <p>＜水路＞</p> <p>令和6年8月27日に川目町で溢水がありました水路につきましては、今年度嵩上げ工事を実施し令和7年8月末頃の完了を予定しております。今後、大雨が予想される場合には水路の点検などの事前対策を徹底するよう努めてまいります。</p> <p>＜避難対策等＞</p> <p>避難対策につきましては、地域の災害リスクを事前に把握しておくこととともに、災害のおそれがある場合における早期避難が重要となりますことから、市といたしましては、市民の皆様に、平時から、「自らの命は自らが守る」ためタイミングを逸することなく適切な避難行動をとることや、早期避難の重要性、市からの避難情報の伝達方法、事前の複数の避難経路確認等についての周知・啓発を行うほか、自主防災組織や町内会・自治会での防災訓練等の推進、各地区での地区防災計画作成の推進を図るなどにより、引き続き事前対策の徹底を図ってまいります。</p>	建設部 河川課 上下水道部 下水道施設管理課 総務部 危機管理防災課

令和7年度 中野地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年5月26日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>また、災害のおそれがある場合には、災害リスクの高まりについての情報を市民の皆様にお知らせすることや、災害発生時には被害状況を把握し、皆様に各種伝達手段を用いて情報提供を行い、避難行動につなげてまいります。</p> <p>＜避難場所等・備蓄物資＞</p> <p>避難所の想定収容人数を超える避難者が生じた場合の対応につきましては、災害の状況に合わせ、近隣の安全な場所にある避難所を順次開設し、そちらへの避難の呼びかけや、避難者の移送等を行うこととなります。</p> <p>なお、移送にあたっては、災害状況や避難状況に応じて、岩手県バス協会等の支援を受けるなど、適切な手段による移送を行うことを想定しております。</p> <p>また、特別支援学校校舎2階は、洪水時の指定緊急避難場所に指定していますが、浸水により孤立するおそれがありますことから、安全な場所にある親戚宅や友人宅などへの早期避難も検討していただくようお願いします。</p> <p>中野地区活動センターの備蓄状況につきましては、現在、非常食（アルファ米）240食、毛布100枚、パーティション20基、ダンボールベッド10基のほか、発電機、投光器、防災ラジオ、感染症対策物品等（マスク、消毒液、手袋等）となっております。</p> <p>また、災害時において物資が不足する場合には、状況に応じて、周辺の避難所や備蓄倉庫から必要な備蓄品を輸送</p>	総務部 危機管理防災課

令和7年度 中野地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年5月26日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>するほか、災害時応援協定に基づき、民間事業者から必要な物資を提供していただくこととしております。</p> <p>なお、能登半島地震等の事例を受け、各施設における分散備蓄を更に進めることとしており、各施設とも限りあるスペースの中ではありますが、開設頻度や地区ごとの備蓄状況等を踏まえながら、各施設における備蓄の充実を図つてまいりたいと考えております。</p>	